

「TEAM EXPO 2025」プログラム 今後の活動方針について

(公社)2025年日本国際博覧会協会
機運醸成局 企画部 共創推進課

2023年5月26日



共創チャレンジ & 共創パートナー登録数



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会は、大阪・関西万博の開催に向けて、本万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するため、多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共に創り上げていくことを目指す取り組み「TEAM EXPO 2025」プログラムを2020年10月より開始しました(2023年4月より海外からの受付開始)。



期間	2020			2021												2022年												2023年			
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
共創チャレンジ	1	8	24	41	69	104	122	154	180	212	237	256	303	333	366	395	431	460	492	512	549	594	645	703	763	824	870	919	970	1,037	1,095
共創パートナー	6	11	20	31	42	59	67	75	86	92	103	110	118	127	135	143	150	162	170	179	198	214	224	237	252	259	270	277	286	298	300

4月1日より、EXPO共創事務局に、(株)ワントゥーテン様が参加いただきました。
(株)ワントゥーテン様には、スタートアップ・ベンチャー企業などとの共創に向けての取り組みを担当いただくこととなります。

EXPO共創事務局

① 統括マネジメント (EXPO共創事業の全体統括・企画設計)

② 企画管理 (TE登録・活動ステータス・レガシー設計)

「TEAM EXPO」登録および活動ステータス管理・共有、レガシーの設計 他

③ 広報支援 (プロモーション・広報・外部発信)

公式メディア・SNS、外部メディア等への情報発信と対外普及活動 他

④ システム構築・運用 (EXPO COMMONS・TE2サイト)

システム運用・保守 他

⑤ 共創支援 (コミュニティ運営・アクション創出)

共創活動活性化に向けたイベント等の企画・運営 他

※昨年12月より、(株)三菱総合研究所 様・大日本印刷(株) 様がEXPO共創事務局に参加いただいています。

大阪・関西万博会場内に「TEAM EXPO 2025」プログラムに関する発表・展示のための場所を設けることが決定しました。

3,000組以上の共創チャレンジに、発表・展示していただく予定です。



大阪・関西万博会場における「TEAM EXPO 2025」プログラム



「つながる万博 - 参加型万博実践の場 -」

「TEAM EXPO 2025」エリアでは、共創チャレンジの取り組み成果を発表するとともに、共創メンバーと来場者が同じテーマ※についての対話を行い、未来社会を共創(co-create)するオープンイノベーションの機会創出を目指します。

※日別でテーマウィークで議論するテーマとつながりのあるテーマを設定いたします。



例えば…

○月○日のテーマが「**環境・エネルギー**」とした場合
環境・エネルギーをテーマにした共創チャレンジによるステージ発表、
ブース展示を実施

来場者が「共創チャレンジ」の発表・展示を見るだけではなく、
展示ブースでの「共創メンバー」との交流を行い、
「未来への宣言」へとつなげていくことで、
『つながる万博(参加型万博実践の場)』としていく。



LEDの蛍光灯や電球から○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
チーム構成員：△△株式会社

【環境教育】△△プロジェクトの取組み
チーム構成員：△△株式会社

レッツシェアエネルギー！～大阪から世界へ～
チーム構成員：□□□プロジェクト

出展・出展サポートプラン(案) ※募集開始は8月ごろを予定



共創チャレンジ

共創パートナー

協賛参加



共創チャレンジ



プランA ステージ発表&展示(16枠/日)

【内 容】: ステージ発表 15分 (入れ替え含み30分)

ブース展示:1日 (当日の搬出入)

※展示台はH1.0×D1.0×H1.5m程度

※1枠あたり出展者ID10枚付与

※ステージは動画として、バーチャル万博でも紹介

プランB ステージ単独出展(1枠/日)

【内 容】: ステージ利用 1.5時間 (入れ替え含む)

ブース展示:なし

※1枠あたり出展者ID10枚付与

※ステージは動画として、バーチャル万博でも紹介

共創チャレンジ 参加プラン(予定) ※募集開始予定時期 8月ごろ

プランA ステージ発表&展示(16枠/日)

ブース展示:1日 (当日の搬出入)
※展示台は1.0×1.0×1.5m程度を想定

ステージ発表 15分 (入れ替え含み30分)
※ステージは観客席一体型で約60㎡



※実施イメージを沸かせるためのものであることから
大幅に変更となる可能性があります。



プランB ステージ単独出展(1枠/日)

ステージ利用 1.5時間 (入れ替え含む)



《出展イメージ》多岐にわたる共創チャレンジへの発表の場

- ・芸能・文化などに取り組んでいる共創チャレンジ
→和太鼓、よさこい…等
- ・オープンファクトリー

…等

※実施イメージを沸かせるためのものであることから大幅に変更となる可能性があります。

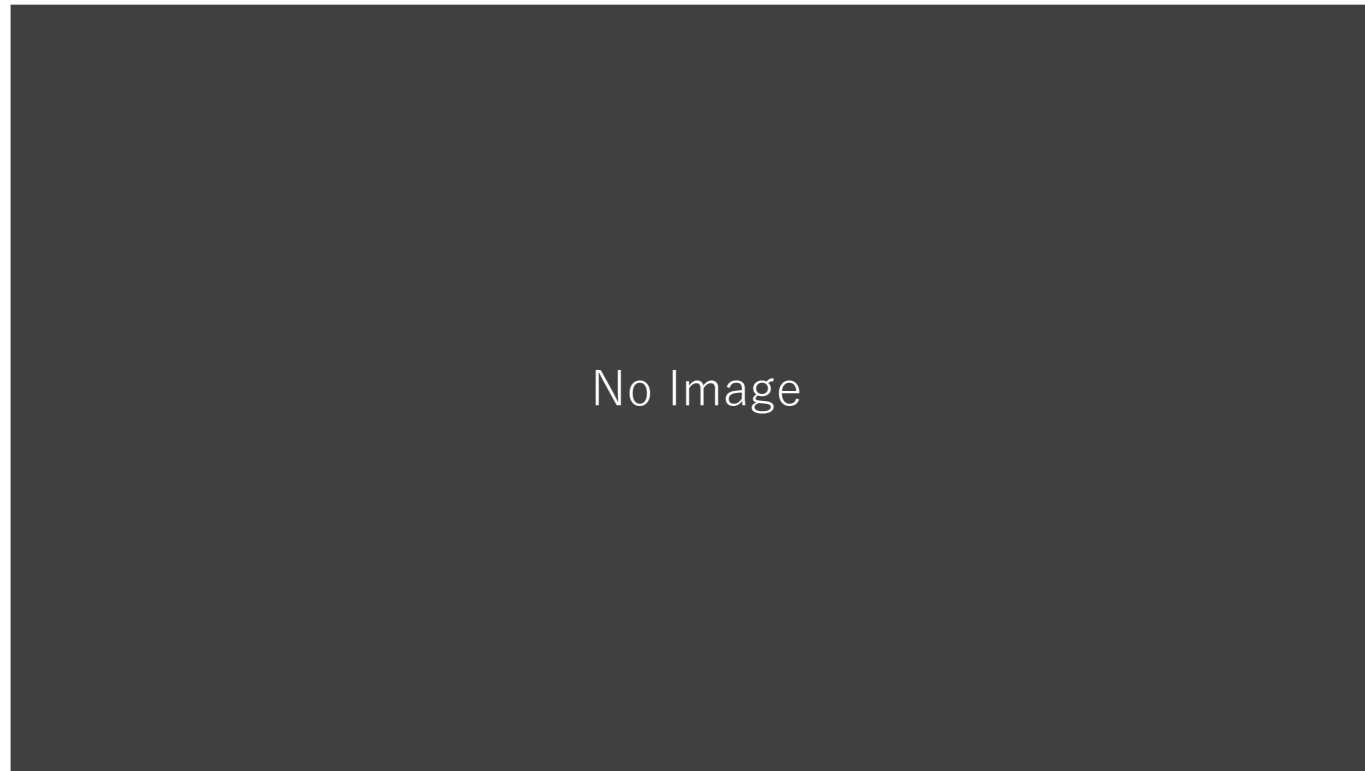


デジタルサイネージ展示(イメージ)

複数枚のタッチパネルディスプレイ（可動式）で構成

スリープ時は、各共創チャレンジの紹介や会場外で行われているイベントの紹介。

作動時は、自らの活動を見たり、MAPから参加可能な活動を見つけたり、簡単な質問から、おすすめの活動がレコメンドされる。



デジタルサイネージ

共創チャレンジの活動内容・活動
結果などを表示

全共創チャレンジ

展示費：無料

- 表示させる内容は、原則として公式サイト（「TEAM EXPO 2025」サイト等）に掲載されているものとなる。各チームで個別に作成したデータの掲載を可とする。
- 掲載内容は、[バーチャル万博](#)でも閲覧可能とする。
- ARモニターとの併用などにより、記念撮影などの対応を可能とする。

「TEAM EXPO 2025」エリア 出展ルール(案)



1. 応募資格

- ① 応募時点において、共創チャレンジに登録しており、2025年に向けて活動を継続しているチームであること
※団体DAYについては、共創パートナーが代表として申し込むことができる。
- ② 協会が指定するイベント(「TEAM EXPO 2025 MEETING」など)において、ブース出展ならびにステージ出演すること
- ③ 事前に登録している共創チャレンジと当該枠におけるテーマが合致していること
※プランA(ステージ発表&展示)の場合

2. 選定基準

原則として、上記応募資格を満たしている場合は、出展可とする。

ただし、講演内容・発表スキル・展示内容等が一定の基準を満たしていない場合は、当該の項目に関する研修等(コーチングなど含む)を受講していただき、一定の基準をクリアしていただく。



共創パートナー

会場運営を資金面でサポートいただくとともに、共に活動してきた共創チャレンジのメンバーとともに実際に会場での発表や発表までの各種サポートをしていただきます。
※各日いずれか1枠

プランA サポートコース(仮称)

【特典】: 2時間枠 (自社枠 0.5時間、招待チーム3組 1.5時間)

※1枠あたり出展者ID5枚付与

※3チームの共創チャレンジ招待権を付与

※ステージは動画として、バーチャル万博でも紹介

プランB 特別サポートコース(仮称)

【特典】: 3.5時間枠 (自社枠 0.5時間、招待チーム6組 3時間)
テーマウィークプログラム出場権(1回)

※1枠あたり出展者ID5枚付与

※6チームの共創チャレンジ招待権を付与

※ステージは動画として、バーチャル万博でも紹介

※当該テーマのテーマウィークプログラムへの
パネラーとしての出場権(1日)



参加プラン(予定) ※発表については8月頃を予定しています。



共創チャレンジ

共創パートナー

協賛参加

プランA ステージ発表&展示

【費用】

法人 約20万円

非営利団体 約10万円

プランA サポートコース

【費用】

約200万円(税抜)/日

プランB ステージ単独出展

【費用】

約30万円

プランB 特別サポートコース

【費用】

約400万円(税抜)/日

【現金協賛】:

約2,000万円以上(税抜)
/テーマ

+

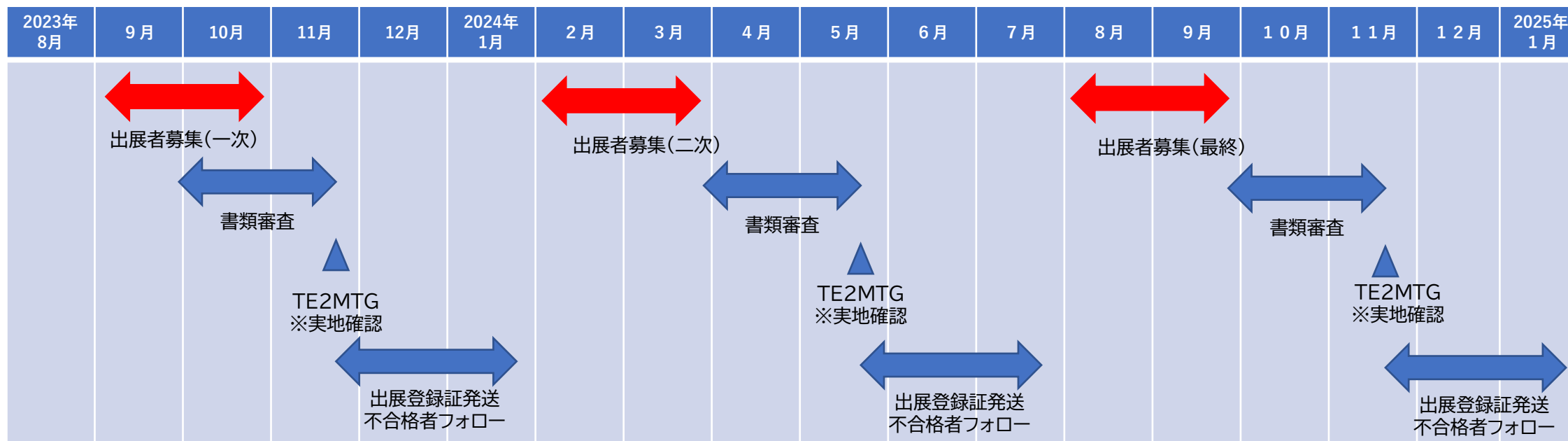
テーマウィークプログラムへの
MCまたはファシリテーター派遣

※費用は変更となることがあります。

「TEAM EXPO 2025」エリア 出展者募集スケジュール(案)

出展者募集は、3回に分けて実施します。

出展内容と共創チャレンジが合致しているかなど、書類選考を行った後、「TEAM EXPO 2025 MEETING」などで発表リハーサルを実施していただきます。一部参加者の方には研修等のフォローをさせていただきます。



【参考】「TEAM EXPO 2025」エリア 選考基準(案)



1. 一次選考(実地選考)の目的

多くの方が一堂に会する万博会場での発表となることから、責任ある発表・展示を行うための、必要最低限の基準をクリアしているかどうかの確認を選考の目的とします。

そのため、取り組み内容自体の優劣は審査基準とはしません。

2. 選考時にクリアしていただきたい項目

① 発表に向けた準備(資料・台本)が準備できること

② 展示に向けた準備ができること

※ 事前に申告いただいたテーマから外れるものでなければ、提出物と多少の変化は可とします。

3. チェック項目

目的	確認内容	考え方
資料	書類審査:発表テーマに則った資料となっているかを確認します。	自社商品のPRのみになっている、支離滅裂な構成となっていないかなどについて確認する。
台本	書類審査:発表に向けた準備を整えるスキルがあるかを確認します。	発表内容を事前に整理しておくことができるかを確認する。 なお、一言一句までの台本は求めない
発表	実地確認:事前提出いただいた内容からかけ離れた発表となっていないかを確認します。	アドリブ時の不適切発言など事前準備と異なる発表をする参加者ではないかを確認する。
展示準備	書類審査:発表テーマに則った展示準備となっているかを確認します。 実地確認:事前準備の内容に沿った展示となっているかを確認します。 準備時間内に展示準備を終了できているかを確認します。	万博会場での展示にあたり、スムーズは展示準備が行えるかを確認する。また、単なる商品PRなど、「TEAM EXPO 2025」プログラムのコンセプトから外れた展示となっていないかを確認する。



見るだけじゃない、あなたが主人公になる万博が始まります。

